『第 16 回北陸ブロック研修会 in 福井』に参加して

報告者： 大会実行委員・上市老人保健施設つるぎの庭 吉田 克彦



令和 8 年 10 月 24 日（土）福井県自治会館にて『第 16 回北陸ブロック研修会 in 福井』が開催されました。今回のテーマは『支える人を、支えたい～北陸三県のケアマネからあなたへ～』であり、利用者や家族を支えるケアマネジャー自身も支えられる存在であるという思いが込められています。



富山県からは令和 7 年度に実施した『シャドーワークに関するアンケート調査の結果』を報告し、ケアマネジャーが担う支援の実態や課題を共有しました。また、地域での特殊詐欺被害を防ぐための啓発活動についても発信し、ケアマネジャーの役割を伝える機会となりました。











基調講演では、医療法人 MoLead つながるクリニック院長の八森淳先生より『ケアマネジャーの笑顔が地域を照らす！』をテーマにご講演いただき、ケアマネジャーが安心して働き続けられる環境づくりの大切さを学びました。

午後からは、地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、自治体職員、地域住民、市議会議員など約 30 名が参加し、地域診断を通じた事例検討会が行われました。それぞれの立場から地域課題を出し合い、意見を交わすことで課題が可視化され、解決に向けた方向性を考える機会となりました。

また、石川県介護支援専門員協会による『ケアマネ劇団』の活動からは、演劇を通じて地域住民にケアマネジャーの役割を伝える工夫を学びました。







今回の大会を通じ、支える人を支えるためには、現場の声を届けるとともに、地域や関係機関とのつながりを深めることが重要だと感じました。『支える人を、支えたい』という思いを一過性のものにせず、北陸三県で力を合わせ、誰もが安心して働き続けられる環境づくりにつなげていきたいと感じた研究大会でした。

次回の『令和 9 年 第 17 回北陸ブロック研修会』は石川県にて開催予定です。会場や日程など詳しい内容は決まり次第、あらためて皆様へご案内させていただきます。また、次回も多くの皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

